

●2016年度 委員会方針

地域未来創造室

地域未来創造委員会

委員長／ 野口丈介 副委員長／ 三上隆広 委員会幹事／ 紀国隆介
委員／ 朝倉友和 岩崎一生 小枝雄也 坂口英人 島津悠 菅原さつき 中濱昭二
福西秀幸 福原祐介

1. 基本方針

北海道新幹線は、着工開始から丸10年が経過し2016年3月末に開業を迎えます。これにより生産波及効果・雇用創出効果が誘発されるほか、時間短縮効果で交流人口が増加し、年間で約136億円の経済波及効果をもたらされるとの試算結果が出ました。我々はこの転換期を機に函館の将来が活気に満ち溢れた街になるためにも、開業効果を一時的なもので終わらせるのではなく、長期的に持続する意識を持つことでより効果的に考えていく必要があります。

まずは、我々が開業という契機に函館のこれからについて考え、地域の魅力を多くの人に伝え、地域活性化に繋げていくためにも、行政のこれまでの取組を参考に自分達が出来る活動を模索していきます。

さらに、新幹線開業を経験した地域のこれまで行われてきた活動を基に、我々函館青年会議所メンバーとして出来る運動を考え、持続的に行動する意識を高めていきます。そして、新幹線開業後の地域の将来をより良いものに発展させていくために、自ら行動に移すきっかけづくりを提案していきます。

また、交流人口増加や経済波及効果の拡大に繋げるためにも、青年会議所のネットワークを最大限に活用して行動し、各地域に向けて、函館の魅力をわかりやすく発信していきます。それにより、函館に興味を持ち訪れていただくことで、より函館を知ってもらい、リピーター化を図るとともに更なる相乗効果を考えていきます。また、長期的に確立する意識を持つことで私たち青年会議所が今後も地域の活性化のために、継続的に活動できるようにしていきます。

函館青年会議所メンバーが同じ目的意識を持ち、行政と方向性を同じくし地域の先導者となって函館の魅力を発信し、多くの人に愛される街づくりに繋げていきます。そして、地域の未来発展のために開業時だけではなく長期的に持続する意識を持つことで取り組みを明確にして、地域活性化の原動力となるよう活動に取り組んでいきます。

2. 事業計画

1. 3月例会の運営
2. 委員会活動の運営
3. 新入会員の拡大
4. 各委員会及び出向者への協力
5. 各種大会・会議への参加

